**CCM　ﾋﾝｼﾞ　ﾄﾗｯｸの固定ねじの緩み　又は固定不能の場合**

[ccmhingetrackloose](#_top)

1. この部分は、防水と、固定ねじ緩み防止のために、下穴へｼﾘｺﾝ ｺｰｷﾝｸﾞを充填してから、ねじ締めされています。
2. この部分が、開閉に伴う振動から、希に緩むことがあります。　又、緩んだ事に気付かず時間がたつと、この取り付け穴が磨耗し、固定ねじが効かなくなる事があります。
3. この場合は、既存ねじより長い、25ﾐﾘ程度の長さの、市販のｽﾃﾝﾚｽねじを垂直にねじ込むことで、簡単に復旧できます。（既存ねじの下方ｱﾙﾐ枠へ、新規固定ができるため。）
4. ｲﾝﾊﾟｸﾄ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰであれば、問題なく初期のねじ込みができますが、ｲﾝﾊﾟｸﾄ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰが

ない場合でも、ﾌﾟﾗｽ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰをねじに垂直に当てて、**強く下方に**ねじ込む**体勢のまま**、この柄の上部を強く1回、ﾊﾝﾏｰで叩くことで、下部のｱﾙﾐ枠への**最初の食い込み**を達成できます。

ｱﾙﾐへの**食い込みが確認**されたら、引き続きﾄﾞﾗｲﾊﾞｰを強く下方へ押し付けながら回し、食い込みをより確実にします。

1. 注意!!　ｲﾝﾊﾟｸﾄ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰで、最後まで締めてはいけません。　最後は、軽く手回しの

ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰで締めて固定します。

注意!!　強くねじ込むと、ｱﾙﾐの下穴を、再びねじ切る恐れがあります。

1. 注意!!　いずれにしろ、最終的な固定を前に、一度、ねじを抜き取ります。

そのうえで、防水のための変成ｼﾘｺﾝｺｰｷﾝｸﾞを、この下穴へ十分、充填します。

次にﾄﾞﾗｲﾊﾞｰでねじを軽く締めて固定します。2/202016

注意!!　下穴には前もって、必ずｼﾘｺﾝｺｰｷﾝｸﾞを充填します。

ねじを打ち込み、固定する。

L=25ﾐﾘ程度のｽﾃﾝﾚｽねじに替えて、下部のｱﾙﾐ枠へ